

McAfee SaaS Endpoint Securityスイート

SaaS(Security-as-a-Service)による組織とエンドポイントの保護

スパム、フィッシング、ウイルス、Webの脅威など、毎日、新しい脅威が出現し、その数は日々増加しています。ハッカーは企業の重要データを盗み出し、ネットワークを混乱させる可能性があります。セキュリティソフトウェアは、絶えず更新しなければ、効力を失い、脅威を完全に防ぐことはできません。ビジネスの保護機能を常に最新の状態に保つためには、すべてのタイプの既知および未知の脅威から企業を防ぐトータルソリューションが必要です。McAfee® SaaS Endpoint Securityスイートは、Security-as-a-Service(SaaS)ソリューションを使用して、お客様のデスクトップ、ファイルサーバー、電子メールサーバーを保護します。

主な利点

単一のSaaSソリューションでセキュリティを確保

- デスクトップ、ファイルサーバー、電子メールのためのインストールとメンテナンスが容易な単一の統合ソリューション

容易な利用と導入しやすい料金体系

- 手頃な年間サブスクリプション料金で、ウイルス、スパイウェア、スパム、Webセキュリティ、フィッシング、デスクトップファイアウォール保護機能、Webベースの管理とレポート、自動的なアップデートとアップグレードおよびテクニカルサポートを利用可能
- 追加のセキュリティ管理ソフトウェア、ハードウェア、テクニカルサポート、専用ITスタッフを軽減。マカフィーがオフサイトでインフラを管理し、メンテナンスとレポートを自動化

McAfee SecurityCenterが管理を簡略化

- 使いやすいWebベースのコンソールで、セキュリティサービスを管理し、レポートを作成
- レポートダッシュボードをすばやくカスタマイズして可視性を向上
- 複数のユーザーグループを作成し、すべてのインストール、設定、レポート、スケジュールアップデートを一元管理

ビジネスの包括的な保護に必要なのは、従業員がオフィスにいる時だけでなく、外出先でも、常に有効で最新の状態に維持される統合セキュリティソリューションです。業界の中でも初めて、真に統合されたMcAfee SaaS Endpoint Securityスイートは、エンドポイント、電子メール、およびWebの脅威に対する保護を提供します。これらはすべて、McAfee SecurityCenterを経由してオンラインで管理されます。

TCOを削減

マカフィーの専門技術や管理インフラをSaaSとして利用することによって、ソフトウェアのライセンス費用やハードウェアの設備投資を削減できます。あらゆる規模の組織に適した McAfee SaaS Endpoint Securityスイートは、セキュリティを自動化し、複雑な導入、アップグレード、また管理作業からITスタッフを解放します。サービスには、マカフィーのゴールドテクニカルサポートも含まれている

ため、電話、チャット、電子メールでエキスパートにアクセスすることができます。

McAfee SaaS Endpoint Securityスイートには、次の機能が統合されています。これらはすべて、集中管理される McAfee SecurityCenterに即時にアクセスできます。

1つのソリューションで包括的に保証

McAfee SaaS Endpoint Securityスイートは、あらゆる規模の組織のニーズに対応できるように設計されており、最新の既知と未知の脅威に対抗する、エンドポイント、電子メール、Webのセキュリティを提供します。この単一の統合ソリューションを導入することで、増加する複数のエンドポイント製品を排除できます。

	McAfee SaaS Endpoint and Email Protectionスイート	McAfee SaaS Endpoint Protection Advancedスイート	McAfee SaaS Endpoint Protection スイート
McAfee SecurityCenter (オンラインコンソールによる一元管理)	✓	✓	✓
デスクトップとファイルサーバーのウイルス対策とスパイウェア対策(マルウェアをスキャンしてブロック)	✓	✓	✓
デスクトップのファイアウォール(ハッカーと侵入をブロック)	✓	✓	✓
Webセキュリティ(安全なネットサーフィン)	✓	✓	✓
Webフィルタリング(不適切なWebサイトをブロック)	✓	✓	
電子メールサーバーの保護(社内のウイルスとスパム対策)	✓	✓	
電子メールのスキャン(クラウド内の悪意あるスパムとフィッシング攻撃を阻止)	✓		

システム要件

McAfee SaaS Endpoint Securityスイートは、PCプラットフォーム上で動作するMicrosoft Windowsオペレーティングシステム用に設計されています。

注意：以下は一般的なシステム要件で、環境によって異なります。

- CPU: Intel Pentiumプロセッサまたは互換アーキテクチャ
- RAM: 最小256 MB(1~2 GBを推奨)
- インターネット接続: Microsoft Internet Explorer 5.5 SP2以降

ワークステーション

- Microsoft Windows XP SP2以降(32ビットおよび64ビット 64ビット版ではウイルスおよびスパイウェア対策のみご利用可能)
- Microsoft Windows Vista(32ビットおよび64ビット)
- Microsoft Windows 7(32ビットおよび64ビット)

サーバー

- Microsoft Windows 2003 Standard Server: Enterprise, Web Edition, または Small Business (32ビットおよび64ビット 64ビット版ではウイルスおよびスパイウェア対策のみご利用可能)
- Microsoft Windows 2008(32ビットおよび64ビット): Standard, Enterprise, Small Business Server SP1およびSP2
- McAfee SaaS Endpoint and Email Protectionスイートを使用する場合は、独自の一意の電子メールアドレスおよび静的IPアドレスを持つ電子メールサーバーが必要

SaaS Endpoint Protectionのデモ(英語):

www.mcafee.com/tpdemo

SecurityCenterのデモ(英語):

www.mcafee.com/scdemo

すべてのユーザーへの迅速な導入

カスタマイズされたインストールリンクをユーザーにメールで送信するだけで、インターネット経由での迅速な導入ができ、ユーザーは保護されます。プッシュまたはサイレントインストールのオプションも追加で利用できます。

常時防御によるセキュリティ

毎日、McAfee Security SaaS経由で自動化された更新やサービスのアップグレードが実施されることにより、常に最新のエンドポイント保護を実現します。保護機能をインストールするだけで、システムとインターネット、またはインターネット中継との接続を通じて、ユーザーに影響を与えることなく、自動的にすべてのシステムを保護するとともに、1日中定期的な間隔でソフトウェアを最新のバージョンにアップデートします。また、McAfee SecurityCenterでは、お客様のご都合に合わせて環境のアップグレードをスケジューリングすることができます。高速アップデートによって、絶えず進化するウイルス、スパイウェア、およびハッカー攻撃からデスクトップ、サーバー、および電子メールを積極的に保護します。

McAfee Global Threat Intelligence™ファイルレピュテーションテクノロジー

McAfee SaaS Endpoint Securityスイートに統合されたファイルレピュテーションテクノロジーとは、常時、シグネチャーと挙動ベースのスキャンを使用して、未知の脅威にさらされる機会を減少させる防御機能です。このテクノロジーは、脅威をリアルタイムに検疫してブロックし、お客様のセキュリティに保護のギャップが存在する場合はそれを埋めます。これにより、シグネチャーが開発される前であっても、時間と場所を問わず進化した脅威からユーザーが継続的に保護されます。

SecurityCenterを利用した容易なセキュリティ管理

Webの安全評価ツールであるMcAfee SiteAdvisor®は、ユーザーが危険な可能性のあるWebサイトにアクセスする前に警告を発し、リアルタイムでオンラインの脅威を回避します。McAfee SiteAdvisorは、Webサイトをテストしてユーザーが閲覧する際に安全評価を示し、ユーザーがオンラインで安全な状態を保てるようにします。McAfee SecurityCenterを使用すると、保護を拡張したり、業務に不要なWebサイト、非生産的なWebサイト、悪意のあるWebサイトをフィルタリングしてブロックするために、Webポリシーをカスタマイズできます。

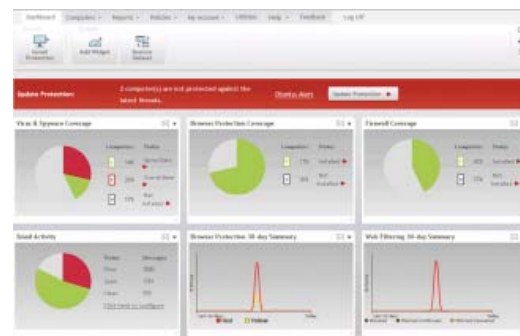


図1 McAfee SecurityCenterでは、インストール、レポート作成、およびポリシー設定を一元的に管理できます。

高度なリアルタイムの電子メールセキュリティ

McAfee SaaS Endpoint and Email Protectionスイートは、非常にセキュアなシステムを利用してリアルタイムで電子メールを処理します。送信および受信する脅威をフィルタリングすることにより、侵入を試みる脅威がネットワークに到達する前に隔離します。インストールの必要はありません。Microsoft Exchangeを含む主要な電子メールアプリケーションとの互換性のあるこのサービスによって、受信および送信メールがマカフィーにリダイレクトされ、1秒に満たない遅延で電子メールがスキャンされます。また、マカフィーは、社内で電子メールのセキュリティをモニタリングしたいユーザーのために、電子メールサーバーの保護機能を提供します。

McAfee マカフィー株式会社
www.mcafee.com/jp

東京本社 〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-12-1 渋谷マークシティウエスト20F
TEL: 03-5428-1100(代) FAX: 03-5428-1480

西日本支店 〒530-0003 大阪府大阪市北区堂島2-2-2 近鉄堂島ビル18F
TEL: 06-6344-1511(代) FAX: 06-6344-1517

名古屋営業所 〒460-0002 愛知県名古屋市中区丸の内3-20-17 中外東京海上ビルディング3F
TEL: 052-954-9551(代) FAX: 052-954-9552

福岡営業所 〒810-0801 福岡県福岡市博多区中洲5-3-8 アクア博多5F
TEL: 092-287-9674(代) FAX: 092-287-9675

●製品、サービスに関するお問い合わせは下記へ

McAfeeの英文/和文社名、各商品名、ロゴはMcAfee, Inc.またはその関連会社の商標または登録商標です。本書中のその他の登録商標および商標はそれぞれの所有者に帰属します。©2011 McAfee, Inc. All Rights Reserved. ●製品、サービス、サポート内容の詳細は、最寄りの代理店または弊社事業部までお問合せください。●製品の仕様、機能は予告なく変更する場合がありますので、ご了承ください。